

平成25年度予算見積調書

課室名：公園スタジアム課
 担当名：公園計画・事業担当
 内線：5403

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B19	新たな森建設費			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	新たな森建設費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	都市公園法、彩の国みどりの基金条例		戦略項目	10	みどりと川の再生		
					分野施策	040101	みどりの再生（身近な緑の保全・創出・活用）		
1 事業の概要 県の重点施策である「みどりと川の再生」を強力に推進し、みどりの少ない都市部において、核となる新たな森を創造する。 (1)新たな森建設費 2,220,139千円				5 事業説明 (1)事業内容 埼玉県では、ここ30年間で平地林など身近なみどりが約6,500ha減少しており、特にみどりの少ない都市部においてまとまったみどりを創出するため、核となる「新たな森」を創造する。 ・土地・物件価格調査 12,139千円 ・用地買収(9.17ha 120筆(田、畑及び原野等) 地権者35名) 2,158,000千円 ・工事(土地造成：16haのうち平成25年度は0.8ha) 50,000千円 (2)事業計画と事業費 平成24年度 102百万円 都市計画決定手続き 平成25年度 2,220百万円 都市計画決定、事業認可取得、用地買収、工事 平成26年度 1,823百万円 用地買収、工事 平成27年度 1,615百万円 一部供用開始(3.5ha、並木道の一部、仮駐車場、仮管理棟等)、工事 平成28年度 300百万円 工事 平成29年度 300百万円 工事 平成30年度 300百万円 工事 平成31年度 309百万円 工事 平成32年度 330百万円 工事、全面供用開始(16.0ha) 合計 7,299百万円 (3)事業効果 新たな森を整備することにより、約16haの「みどり」を創出し、潤いや安らぎのある自然環境を次の世代に引き継ぐことができる。 (4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 平成27年度末までに整備する園路やトイレ、駐車場、仮設管理棟などの施設に対して、寄附やネーミングライツなどを募る。 イ 平成28年度以降、照明灯やベンチ、遊具、植栽などを整備するが、これらの施設については、企業や団体からの寄附により整備し、費用は原則「0」とする。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	2,220,139	繰入金	555,000	県債	1,665,000			139	2,118,167
前年額	101,972			61,000				40,972	